

何年か前からごはんだけ食べに来ていた猫がいました。このママが昨年6月に生後2ヶ月くらいの真っ白な仔猫を連れてきたのです。この猫がクーちゃんです。しばらくするとママは、クーちゃんだけを置いて、姿が見えなくなってしまいました。この時は、家の中に猫1匹と犬3匹がいたので外猫としてごはんをあげることにしました。そんなクーちゃんも今年の5月に4匹の仔猫を産み、ママになりました。ところが、数日すると仔猫をみんな連れてどこかに行ってしまう心配しました。しばらくして、大きくなった4匹を連れて戻って来たのでホッとしました。

それから間もなく、クーちゃんは交通事故に遭い、3日後には入院先の病院で亡くなりました。迎えに行く車の中で涙が止まりませんでした。今まで一度も触らせてくれなかったクーちゃんは、この時初めて抱かれました。一晩家で安ませて、昨年亡くなった猫のグリちゃんと今年2月に亡くなった犬のラブちゃんが眠っている同じ所へ埋めてあげました。家の中に入れてあげられなかったクーちゃん、今は家族の中で淋しくないヨネ。二人の孫は落ち込んでいる私を心配して、「バアバ、又、泣いている？ 大丈夫？ お母さんも泣いているヨ。」と毎日電話を掛けてくれました。

もうじき3匹の新盆。娘と孫はお墓参りと、クーちゃんが残っていた仔猫に逢うのを楽しみに帰ってきます。今、仔猫は家の中で元気に跳び回っています。オモチャより犬や猫と遊ぶ事が大好きな孫達は、自分の家では動物が飼えない事が分かっています。以前に孫の菖はこんなことを言いました。『ポンド(接着剤)で菖とりマ(犬)をくっつけて連れて行く！』

仔猫たちは、初めて遭う孫たちにどう接してくれるのか楽しみです。

我が家の廻りに、野良猫ノンちゃんと呼ばれる猫がいます。彼女は、(雄なのか雌なのか不明ですが、名前から判断して彼女にしました)我が家の玄関付近の居心地がよいのか、横のエアコン室外機の上で涼しい時には日向ぼっこを、また暑い日には玄関の土間タイルの涼しそうな場所に寝そべっていて、知らずに帰ってきた私たちを驚かせます。彼女にしたら「私の安眠をじゃましたね！」と思っているかも知れませんが、元々彼女は、どこから流れてきたのか、はたまた近くの公園に棄てられていたのか、そこで生まれたのか、はっきりはわかりません。「ねこの会」のボランティアさんのお世話になって不妊手術をしてもらい、背中の大ケガの治療とピアスを付けてもらってここに住み着いてしまい現在に至るのです。

氏素性は不明ですが、解っていることがあります。野良猫、捨て猫ではなく今は、「地域猫ノンちゃん」なのです。先日も我が家の庭をゆうゆうと闊歩して歩いていましたし、玄関先ではいつものごとく涼んでいるか、日向ぼっこをしているかです。また、我が家の愛犬が病氣療養中、お見舞いに来てくれたのか、愛犬用の椅子に座っていたのでびっくりしました。

彼女たちが、安穏として生活していけるのは、「ねこの会」の皆様の活動があればこそと感じています。以前は捨て猫が増えて目に付いていた公園もこの頃は猫の姿をあまり見かけなくなりました。またその反面、交通事故やいたずら等が彼女らの身に迫っていることも考えられます。

今年のこの暑さは例年になく厳しい猛暑となっています。各所で頑張っている「ねこの会」の皆様、そして炎天下どこかの縁の下の涼しいところに潜んでいるノンちゃん仲間達、猛暑お見舞い申し上げます。

### 平成15年度 「ねこの会」 会計報告 (単位:円)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	¥ 48,163	事務費	¥ 40,720
募金箱より	¥ 27,882	コピー代・通信費	
寄付金	¥ 203,600	備品費	¥ 78,090
絵はがき・写真集	¥ 21,850	パネル代・写真フレーム・捕獲器	
合計	¥ 301,495	運搬交通費	¥ 6,403
		会議交通費・駐車料金	
		接待交際費	¥ 10,551
		病院・展示会場御礼	
		活動費	¥ 76,756
		新聞印刷費・写真プリント・絵はがき代	
		雑費	¥ 9,747
		耳ピアス・ペットシート	
		合計	¥ 222,267

(収入) 301,495 - (支出) 222,267 = (残金) 79,228

※上記金額の他に中島塗装店様より毎月5000円相当の餌の寄付をいただいております。